

平成 17 年 3 月期 第 3 四半期業績の概況（連結）

平成 17 年 2 月 4 日

上場会社名 株式会社イーエムシステムズ

（コード番号：4820 東証第二部）

（URL <http://www.emsystems.co.jp>）

代表者 役職・氏名 代表取締役社長 國光 浩三

問合せ先責任者 役職・氏名 執行役員管理部長 宮城 孝誓

（TEL：(06) 6397 - 1888）

1. 四半期業績の概況の作成等に係る事項

売上高の会計処理の方法の最近連結会計年度：無
 における認識の方法との相違の有無

2. 平成 17 年 3 月期第 3 四半期業績の概況（平成 16 年 4 月 1 日 ~ 平成 16 年 12 月 31 日）

（1）売上高

	（百万円未満切捨）	
	百万円	%
17 年 3 月期第 3 四半期	5,041	(7.9)
16 年 3 月期第 3 四半期	5,475	(3.4)
(参考)16 年 3 月期	7,827	(4.8)

（注）売上高は、当該四半期までの累計値であります。

パーセント表示は、前年同四半期比増減率を示しております。

[製品分類別売上高]

	平成 16 年 3 月期 第 3 四半期		平成 17 年 3 月期 第 3 四半期		
	金額（百万円）	構成比（%）	金額（百万円）	構成比（%）	
調剤薬局向けシステム事業及びその関連事業	調剤システム	3,344	61.1	2,827	56.1
	医科システム	161	3.0	112	2.2
	ネットワークシステム	85	1.6	126	2.5
	サプライ	511	9.3	483	9.6
	保守サービス	162	3.0	107	2.2
計	4,266	78.0	3,658	72.6	
調剤薬局事業	1,209	22.0	1,383	27.4	
合計	5,475	100.0	5,041	100.0	

[売上高に関する補足説明]

当社の主要販売先であります調剤薬局を取り巻く環境といたしましては、医療制度改正の推進により、業界全体が厳しい状況で推移しております。

この結果、当第 3 四半期までの売上高は 5,041 百万円となりました。

（調剤薬局向けシステム事業及びその関連事業）

医療制度改正による薬価差益の減少等が、引き続き調剤薬局の設備投資意欲の減少につながり、業界全体で非常に厳しい状況となっております。当社は、漸進する医療改革を見据え昨年度リリースしました製品「Receipty」、ネットワークシステム事業におけるASPの「NET Receipty」、薬局間情報共有システム「NET-」を中心に拡販してまいりました。

また、11 月より新製品として薬袋発行プリンタ「Yakty Pro.」や服薬指導を支援するシステムとして電子薬歴システム「Navity」を投入してまいりましたが、効果は第 4 四半期から出てくるものと考えております。

この結果、当第 3 四半期までの売上高は 3,658 百万円となりました。

（調剤薬局事業）

調剤薬局事業につきましては、堅調に推移しております。薬剤師のレベル向上と、祥友会（祥漢堂健康友の会）の新設を含めた地域に密着したサービスの提供が定着してきたことにより着実に来局患者が増加しております。

この結果、当第 3 四半期までの売上高は 1,383 百万円となりました。

(2) 当該四半期において企業集団の財政状態及び経営成績に重要な影響を与えた事象

該当事項はありません。

3 . 平成 17 年 3 月期の連結業績予想 (平成 16 年 4 月 1 日 ~ 平成 17 年 3 月 31 日)

	予 想 売 上 高	予 想 経 常 利 益	予 想 当 期 純 利 益	1 株 当 たり 予 想 当 期 純 利 益
通 期	7,680 <small>百万円</small>	500 <small>百万円</small>	293 <small>百万円</small>	42 4 <small>円 銭</small>

[業績予想に関する定性的情報等]

調剤薬局向けシステム事業及びその関連事業は、ネットワークシステム事業における大型商談やネットワークシステムを様々な商談に加えることにより大規模チェーン店での契約が見込まれております。

さらに、大学に対し薬学生を対象とした研修を目的とするツールとしての導入も進んでおります。

調剤薬局事業につきましては堅調に推移しており、下半期の出店予定はありません。

以上のことから、平成 16 年 11 月 18 日に公表した業績予想に修正はありません。

(注) 業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものであります。予想にはさまざまな不確定要素が内在しており、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合があります。

以 上

平成 17 年 3 月期 第 3 四半期業績の概況（個別）

平成 17 年 2 月 4 日

上場会社名 株式会社イーエムシステムズ

（コード番号：4820 東証第二部）

（URL <http://www.emsystems.co.jp>）

代表者 役職・氏名 代表取締役社長 國光 浩三

問合せ先責任者 役職・氏名 執行役員管理部長 宮城 孝誓

（TEL：(06) 6397 - 1888）

1. 四半期業績の概況の作成等に係る事項

売上高の会計処理の方法の最近連結会計年度：無
 における認識の方法との相違の有無

2. 平成 17 年 3 月期第 3 四半期業績の概況（平成 16 年 4 月 1 日 ~ 平成 16 年 12 月 31 日）

（1）売上高（又はこれに相当する事項）

	（百万円未満切捨）	
	百万円	%
17 年 3 月期第 3 四半期	3,671	(14.1)
16 年 3 月期第 3 四半期	4,272	(0.7)
（参考）16 年 3 月期	6,218	(1.9)

（注）売上高は、当該四半期までの累計値であります。

パーセント表示は、前年同四半期比増減率を示しております。

[売上高に関する補足説明]

当該四半期につきましては、第 3 四半期業績の概況（連結）の [売上高に関する補足説明]（調剤薬局向けシステム事業及びその関連事業）に記載のとおりでありますので、個別での記載を省略しております。

（2）当該四半期において企業集団の財政状態及び経営成績に重要な影響を与えた事象

該当事項はありません。

3. 平成 17 年 3 月期の業績予想（平成 16 年 4 月 1 日 ~ 平成 17 年 3 月 31 日）

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益	1 株当たり予想当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
通 期	5,860	426	242	34 81

[業績予想に関する定性的情報等]

調剤薬局向けシステム事業及びその関連事業は、ネットワークシステム事業における大型商談やネットワークシステムを様々な商談に加えることにより大規模チェーン店での契約が見込まれております。

さらに、大学に対し薬学生を対象とした研修を目的とするツールとしての導入も進んでおります。

以上のことから、平成 16 年 11 月 18 日に公表した業績予想に修正はありません。

（注）業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものであります。予想にはさまざまな不確定要素が内在しており、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合があります。

以 上